

1300年の時を超えて



平城遷都
1300年
記念事業

平城遷都1300年記念事業ニューズレター創刊号
平成18年5月1日発行

平城遷都1300年記念事業シンボルマーク決定 ～第2回理事会開催～

4

月28日(金)、奈良県新公会堂において協会の第2回理事会が開催されました。

理事会では、木寺久・元自治大学校長、全国市町村国際文化研修所学長、千田稔・奈良県立図書情報館長が理事に選任され、事務総長に木寺氏が(H18.6.1から)就任することになりました。

また、平成17年度決算及び平成18年度予算が承認され、さらに、平城遷都1300年記念事業及び協会のシンボルマークが決定されました。シンボルマークのデザインは下のとおりです。



▲あいさつする秋山喜久会長

奈

シンボルマークのコンセプト

良平城京は、中国をはじめとする大陸文化と日本独自の文化がはじめて融合した舞台。そこでつみかさねられてきた1300年という遙かな年月は、交流と創造の歴史でもあります。その奈良、そして関西の地で2010年に繰り広げられる「平城遷都1300年記念事業」のシンボルが生まれました。世界の多くの人々を招き入れる温かい掌(たなごころ)、“Welcome Hand”です。この掌は同時に、文明を伝えた手、異文化を受け入れる手、数々の建造物や国宝を造り出した先人たちの手。言わば、1300年の時の遺産をつむいできた悠久の手です。文化交流の象徴である唐草模様と様々な仏たちの「施無畏印(せむいいん)※をモチーフにした浪漫、慈愛に満ちた掌を通じて、人々の緊張を和らげるとともに、未来の日本、世界の平和への願いを発信して参ります。

※施無畏印(せむいいん)
…手を胸の前に上げ、掌を正面に
向けた印。人々の恐れを取り除く
ことを表わします。



平城遷都 1300年 記念事業

協

シンボルマークのピンバッジを販売予定!

会では、このシンボルマークを使って記念事業をより一層PRするためのアイテムとして、ピンバッジを作成・販売します。5月下旬に完成する予定です。ピンバッジを身につけて事業のPRにご協力をよろしくお願ひします。詳しくは協会事務局にお問ひ合わせください。

1300年の時を超えて



▲多くの方が見学した特別公開



▲宮大工による実演も大人気



第一次大極殿正殿復原整備 順調に！

～第4回特別公開開催～

4月28日(金)～30日(日)の3日間、平城宮跡内の第一次大極殿正殿復原整備工事現場で、第4回の特別公開が行われ、好天にも恵まれ、のべ2万人を超える方が見学されました。復原工事は2010年の完成をめざして順調に進んでおり、現在は1層目の屋根下地が完成し、2層目の組み物に着手されているところです。

第一次大極殿正殿は、天皇の即位や元旦の朝賀などの国家的儀式のときに天皇が出御する建物で、その大きさは既に復原されている朱雀門よりも高さで1.2倍の27m、間口幅で1.8倍の44mあります。平城遷都1300年に当たる2010年にその壮大な姿を見せてくれるのが待ち遠しいところです。

このイベントの運営には60名以上のボランティアの方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。



東京から全国に「1300年」をPR!!

～代官山iスタジオ～

代官山iスタジオ・東京都渋谷区恵比寿西1-36-10
東急東横線代官山駅下車西へ50m TEL:03-3461-5550(火曜日)

協会では、5月3日(水・祝)～14日(日)の間、東京都渋谷区にある奈良県の情報発信施設「代官山iスタジオ」で、事業のPRイベントを実施します。奈良や平城京をイメージした大型写真パネルの展示のほか、奈良名産の食材を使ったスイーツを味わえるカフェ「nara cafe」もオープンします。東京に行かれるときは是非お立ち寄りください。また、東京にお住まいの方にもご紹介ください。



▲人気の柿チーズケーキ

「平城遷都1300年記念事業」説明会を開催します

協会では、「平城遷都1300年記念事業」のPRを行うため、県内、関西、全国の企業や関係団体・機関の皆様への事業説明会を下記のとおり開催いたします。

- ・東京会場 平成18年6月1日(木) 16:00～18:00 赤坂プリンスホテル
- ・大阪会場 平成18年6月12日(月) 16:30～18:30 リーガロイヤルホテル
- ・奈良会場 平成18年6月8日(木) 13:30～15:30 なら100年會館

(編集後記)

平城京のことを、1300年記念事業のことを、協会の取組を、より多くの方に知っていただきたい!!そんな思いでこのニューズレターを発刊することといたしました。職場で、学校で回覧して、みなさんで読んでください。今後は、もっともっと紙面の充実を図っていきますので、どうぞよろしくお願いします。(担当)

